

今回は星空鑑賞初心者の方こそぜひ読んでいただきたい星座の話。

秋の星座や星・宇宙にまつわる豆知識、雑学をご紹介します！

星座が分かるとただ見ていただけだった夜空が少し変わって見えてくるんです！

これを読んでからナイトツアーに参加すると、星空解説がより**楽しくなる**こと間違いなし！

ぜひ読んでみてね。★

【誰かに話したくなるちょっとした雑学】

宇宙に実在する不思議な星

今回は”**宇宙に実在する不思議な星**”をご紹介しますと思います。

(季節によって紹介している豆知識が違うのでぜひ他の話も読んでみてね)

—ダイヤモンドの惑星—

2004年に発見された「かに座 55e」は地球から約 40 年離れた場所に位置しています。

大きさは地球の 2 倍、質量は 8 倍というとても大きい惑星ですが、

この惑星の内部には、ダイヤモンドの地層が存在すると言われています。

ダイヤモンドの全量は、地球全体の質量の 3 倍の量だそう。

カラットにするとぶっ飛びすぎてるのでここでは割愛しますね。(億とか兆の世界じゃないんよ…)

地球の全人口 1 人 1 人に、10 カラットずつ渡してもまだめっちゃ余ってる！ってくらいたくさんあるんじゃないかなあ。

—お酒をまき散らす星—

もう一つ不思議な星をご紹介します。

お酒をまき散らす星「ラヴジョイ彗星」です。

このラヴジョイ彗星は 5 つの星の名称で、そのうちの 1 つの彗星がお酒をまき散らしながら飛んでいます。

なんと噴出されるガスの成分にアルコールや糖類が含まれているんです。

毎秒ワインボトル 500 本分をまき散らしているらしいです。

とんでもない量ですよ。★

どうでしたか。

宇宙の話ってなぜかワクワクしますよね。

まだまだ解明されていないことがいっぱいあるからかな。

みんなもぜひお友達に話してみてね。★

さてここからは秋の星座をいくつかご紹介したいと思います。

【秋の大四辺形(ペガサスの四辺形)】



秋の図形で有名なのが「**秋の大四辺形**」。

この図形は「**ペガサス座**」の「**胴**」の部分になるので、別名「ペガサスの四辺形」とも呼ばれます。

頭・両前足・胴までしかありませんが、大きな星座です。

秋は暗い星が多いので、四辺形は見つけやすいと思います。

ちなみにペガサスは馬に羽が生えた空想上の動物。いわゆる「ペガサス」です。

【カシオペア座】



カシオペア座は、まさに「W」の形をしています。

「カシオペア」というのはギリシャ神話に出てくる妃の名前です。

妃が座椅子に座っているようなそんなイメージです。

カシオペア座の隣には夫の「ケフェウス座」という星座があり、夫婦仲良く並んでいます。

このカシオペア座は、北極星を見つける時の目印にもなっているんです。

【やぎ座】



次は秋に見られる誕生 12 星座をご紹介します。

冬の星座が何で秋に見れるの？と思われるかもしれませんが、それには理由があります。

誕生 12 星座は「**黄道 12 星座**」とも呼ばれています。

この「黄道」というのは太陽が通る道のこと。

誕生 12 星座は太陽の通り道に 12 この星座が並んでいるんです。

そして誕生月の星座は太陽が昇っている昼間に現れるので、その月の夜には見えないんです。

だから数カ月ずれたように見えるんです。

もし自分の誕生星座が見たい！という方は 3~4 か月前の夜空を見てみてください。

【うお座】



もうひとつ、秋の誕生 12 星座をご紹介しますね。

こちらは「うお座」。

秋の大四辺形の横に、「く」の字に折れ曲がった星座の並びが目印です。

もともと人間の親子だった二人が、離れ離れにならないようにとヒモで結んだのが、この形の由来です。

うお座は誕生 12 星座の 1 つで、2 月 3 月の誕生星座です。★

秋の見どころは、神話と星座が全てつながっていて、一つのストーリーになっているところ。

王**ケフェウス**と妃**カシオペア**の娘**アンドロメダ**はとても美しく、両親に愛されていました。

しかし、カシオペアがその美しさを自慢したため神々の怒りを買って、アンドロメダは**化け物くじら**のいけにえにされてしまいました。

そして、化け物くじらに狙われているところを助けてくれたのが、**ペガサス**に乗った**ペルセウス**だったので

というように、一つのストーリーに秋の星座が詰め込まれています。★

秋は他の季節とはまた違った楽しみ方があります。

ナイトツアーでは、星空ガイドがもっと詳しく星空解説をしてくれます。

みなさんもぜひ、30 分間の特別な体験を試してみませんか。